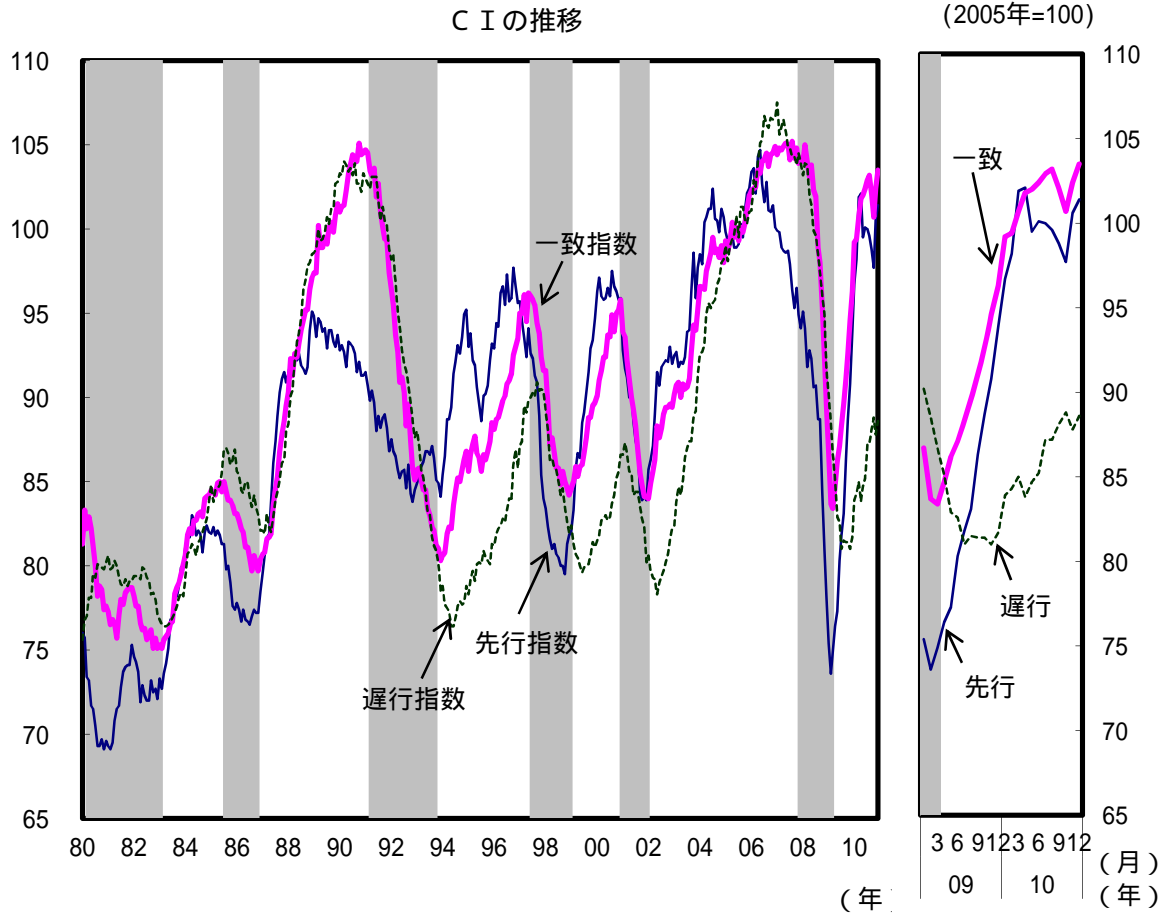


(参考1) 景気動向指数



一致指数採用系列の寄与度

	10年9月	10月	11月	12月
一致指数	102.1	100.7	102.4	103.5
生産指数(鉱工業)	-0.16	-0.23	0.10	0.35
鉱工業生産財出荷指数	-0.30	-0.11	0.30	0.36
大口電力使用量	-0.18	-0.37	-0.10	0.05
稼働率指数(製造業)	-0.10	-0.22	0.15	0.29
所定外労働時間指数(製造業)	-0.20	-0.21	0.12	0.36
投資財出荷指数(除輸送機械)	0.08	0.05	0.02	-0.10
商業販売額(小売業、前年比)	-0.21	-0.13	0.14	-0.29
商業販売額(卸売業、前年比)	0.02	-0.06	0.34	-0.05
営業利益(全産業)	0.01	0.03	0.02	0.02
中小企業売上高(製造業)	-0.15	-0.30	0.36	0.12
有効求人倍率(除学卒)	0.14	0.15	0.15	0.06

景気基準日付

循環	谷(年/月)	拡張(ヶ月)	山(年/月)	後退(ヶ月)
1			1951/6	4
2	51/10	27	54/1	10
3	54/11	31(神武)	57/6	12
4	58/6	42(岩戸)	61/12	10
5	62/10	24	64/10	12
6	65/10	57(いざなぎ)	70/7	17
7	71/12	23	73/11	16
8	75/3	22	77/1	9
9	77/10	28	80/2	36
10	83/2	28	85/6	17
11	86/11	51(バブル)	91/2	32
12	93/10	43	97/5	20
13	99/1	22	2000/11	14
14	02/1	69	07/10(暫定)	17
15	09/3(暫定)			
平均		36		16

(備考) 内閣府「景気動向指数」により作成。景気基準日付は内閣府による。ただし、「神武(景気)」「岩戸(景気)」等は景気拡張期の通称であり、公式のものではない。また、2007年10月の山、2009年3月の谷は暫定。グラフのシャドー部分は景気後退期を示す。